

2013-B					
拠出金・基金の名称		国際教育交流事業拠出金			
種別		イヤーマーク      ノン・イヤーマーク			
【拠出先の国際機関名】 国際連合大学(UNU)					
【所管官庁担当局課・室名】 文部科学省大臣官房国際課国際統括官付					
【当該任意拠出金の目的・用途等】					
中国・韓国の初等中等教育レベルの教職員を招へいし、我が国の教育制度、教育事業に関する理解を深める機会を提供するとともに、我が国教職員との交流を行うことにより、相互理解の増進及び教職員の資質向上を図る。					
【最近3年間の我が国支払額及びODA率】					
単位	邦貨 (千円)	外貨1 (千ドル)	外貨2 (千 )	レート	ODA率(%)
平成25年度	119,414	-	-	円建て	0
平成24年度	175,799	-	-	円建て	0
平成23年度	197,379	-	-	円建て	0
【当該任意拠出金等の意義、成果等に関する我が国としての評価】					
本拠出金による国際教育交流事業は、文部科学省が直接実施するのではなく、国際連合大学への拠出事業として国際機関が参画して実施することにより、中国・韓国政府との事業のより安定的かつ継続的な実施に寄与しており、当該拠出金の果たす役割は極めて大きい。また、本事業によって、参加教員が互いの国の教育制度や教育事情等に係る理解を深め、教員としての資質向上に役立っていることに加え、本事業を契機として、参加教員が自主的な交流の継続や地元集会で事業報告を実施するなど、二国間の相互理解の増進及び友好親善関係の構築に寄与しており、本事業は今後も国として継続的に実施すべきものである。					